

ストリートチルドレン保護者の自立支援を通じた
ストリートチルドレン支援公益社団法人
学校教育開発研究所

実施国 フィリピン

助成額 100万円

ストリートチルドレンとその家族が行
動変容！

申請の概要

ストリートチルドレンは、虐待的養育体験から否定的な自己観・人間観・人生観をもちます。その自立には虐待的環境の改善と心理的・社会的支援が不可欠です。そこで本事業では、①保護者の養育スキル向上、②親子関係の改善、③ストリートチルドレンの心理的・社会的成長を目的としたプログラムを実施し、ストリートチルドレンの成長を支援します。

事業の背景

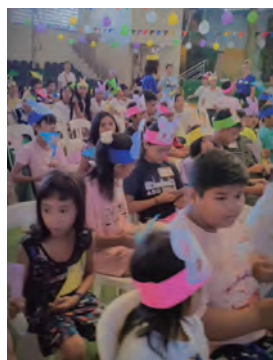
フィリピンにおけるストリートチルドレン問題の背景には、保護者自身が十分な教育を受けていないために養育スキルが低く、安定した収入がないという問題がありますが、保護者に対する支援を行っている団体はほとんどありません。

こうした現状を踏まえて現地 NGO と協力して、ストリートチルドレンを心理的・社会的サポートをするプログラムを開発実践して成果を上げてきました。

2023年に本助成を受けて保護者の養育スキルの向上を目的とした保護者向けプログラムを開発実践して想定以上の成果を収めています。現在の優先課題は保護者の経済的自立支援プログラムの開発・実践となっています。

助成金の使用用途（一部抜粋）

- 国内スタッフ人件費 …………… 36万円
- プログラム参加者へのインセンティブ … 28.8万円
- ワークショップ会場費 …………… 6万円



ストリートチルドレン向けプログラムの様子



保護者向けプログラムの様子

【ストリートチルドレンの愛着とレジリエンス回復プログラム】

以前は滞在型施設のみでしたが、今回はコミュニティでも実施しました。コミュニティでは参加者が毎回変動しますが、それでも回数を重ねる毎に変化が表れてきました。

【保護者の心理・社会状況改善プログラム】

7月に2つのグループに全10回のプログラムを終えることができました。出席率95%超という非常に高い出席率でした。

【保護者の経済状況改善プログラム】

台風の影響やカウンターパートとの調整に時間を要したため開始が遅れましたが、2月から2グループ同時に実施し、3月末にセッション4回を終了しました。現在のところは順調に進行しています。

【ファシリテーターの成長】

継続的に助言・指導を行った結果、ファシリテーターが成長を見せ、3月のワークショップ（17団体81名参加）では堂々とした運営を見せました。

【マニュアル作成】

ストリートチルドレン向けプログラムと保護者の心理改善プログラムのマニュアルが完成されました。

今後の課題

残された課題は以下の4つです。（1）保護者の経済状況改善プログラムのマニュアル整備。（2）プログラムの総括評価。（3）指導者となるフィリピン人スタッフの育成。（4）スタッフ育成のための視覚教材の充実。

実施組織よりひと言

スラムに住む夫婦が協力して子育てや家計管理、ビジネスに取り組みつつあります。家庭内の絆を深めつつ、前向きな生き方を根付かせつつあるこのプログラムに希望を感じています。

代表理事 栗原 慎二



1年間の活動内容

2024年
4月

・カウンターパートと協力し、マニラ首都圏でストリートチルドレンの愛着とレジリエンス回復プログラム、保護者の心理・社会状況改善プログラムを実施。カウンターパートの希望により、施設だけでなく地域に住む子どもを対象にも実施しました。また保護者の心理・社会状況改善プログラムを実施しました。

5月

・代表が現地を訪問し、現地スタッフの指導助言を行ないました。またスタッフ研修教材を制作しました。

6月

・現地スタッフ向けに本プログラムを普及するためのセミナーと研修を実施しました。またカウンターパートスタッフに保護者の経済状況改善プログラム実施に向けた研修をしました。

7月

・ストリートチルドレン向けプログラムを2カ所で週1回、保護者の心理・社会状況改善プログラムを1カ所で2週間に1回実施し、全プログラムを完了しました。

8月
9月

・8月末に代表が現地訪問し、現地スタッフに保護者の経済状況改善プログラム実施に向けた研修を行ないました。保護者の心理・社会状況改善プログラム修了式を実施しました。

10月

・ファシリテーターと問題点を共有して改善した。プログラムのマニュアルを改良しました。

11月

・ストリートチルドレン向けプログラム2カ所で週1回、保護者の心理・社会状況改善プログラムを1カ所で2週間に1回実施しました。

12月

・プログラムのマニュアルを改良しました。



現地スタッフ
研修の様子



ウェブサイトもぜひご覧ください

<https://aises.info/>

CHECK!